

第5回 東アジア U-22 ハンドボール選手権 試合結果・戦評報告書

競技日	6月28日(水)	試合番号	M4		
種別	男子	会場	花巻市総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
韓国			中国		
得点合計	小計		小計	得点合計	
30	15	前半	5	13	
	15	後半	8		

戦評

今大会初戦の韓国(KOR)と初戦で快勝した中国(CHN)の試合は、韓国のスローオフで試合開始。前半、高めの組織的なDFから速攻で得点を重ねる韓国がゲームの主導権を握る。韓国は巧みなパスワークから㊦KIMのロングシュートや㊧CHOIの速攻などでリードする。対する中国は高さを活かしたDFで韓国の攻撃を防ごうとするが、試合巧者の韓国の攻撃を守り切ることができない。前半中盤、中国㊨LIUのミドルシュートなどで応戦するが、韓国GK㊩KIMの好セーブに阻まれ、流れをものにできず、15-5の韓国リードで前半を折り返す。

後半も韓国は攻撃の手を緩めない。㊪LEEのゲームメイクからミドルシュート、サイドシュートと様々なポジションから得点を重ねる。追いつきたい中国㊫XIEの堅いDFからサウスポー㊬ZHAOのスピードあるシュートなどで粘りを見せるが、常に試合を優位に進めた韓国が危なげなく初戦に勝利し、幸先良い今大会のスタートをきった。

